

新庁舎の設計が全て完了しました



新庁舎

復興まちづくり支援施設(仮称)

町は、今年 2 月に取りまとめた「益城町新庁舎建設基本設計」に基づき、「益城町新庁舎建設実施設計」を作成しました。実施設計は、実際に建設工事を行うための構造や設備、使用材料など、詳細を取りまとめたものです。実施設計が完成したことにより、新庁舎建設に関する設計が完了しましたので、その概要をお知らせします。

今後は、工事業者を決定し、令和 4 年度中の供用開始を目指して事業を進めていきます。 〇新庁舎等建設推進課 ☎ 286-3312

新庁舎イメージ図(南側から望む)

■設計完了までの歩み ~復興のシンボルとして災害に強く、町民に永く親しまれる、安全・安心の拠点を目指して~

年月	出来事	主な内容など
平成 29 年 (2017 年)	1 月	「新庁舎建設検討委員会」から建設場所の答申 新庁舎を建設する場所は、「旧庁舎を含む周辺地域が望ましい」という答申がありました。
	8 ~ 9 月	「益城町新庁舎建設に関するアンケート」実施 無作為抽出した 18 歳以上の町民 2,000 人に実施しました(回収は 1,002 票)。
平成 30 年 (2018 年)	1 ~ 2 月	基本計画(案)への意見公募(パブリックコメント)実施 案内表示の設置位置や、雨の日でも利用しやすい駐車場の整備など、37 件の意見が寄せられました。
	3 月	益城町新庁舎建設基本構想・基本計画策定 新庁舎建設の基本理念や、建設場所が旧庁舎周辺に決定したことなどを取りまとめました。
平成 31 年 (2019 年)	2 月	第 1 回町民ワークショップ開催 「広い入り口、段差のない床」などのユニバーサルデザイン、
	3 月	第 2 回町民ワークショップ開催 「免震構造採用、災害時トイレの整備」などの災害に強い庁舎に関する意見が出されました。
令和元年 (2019 年)	11 ~ 12 月	基本設計(案)への意見公募(パブリックコメント)実施 防災機能や障がい者用駐車場のあり方など、12 件の意見が寄せられました。
令和 2 年 (2020 年)	2 月	益城町新庁舎建設基本設計策定 敷地内の建物や駐車場の配置、建物内の会議室や執務室の配置などのイメージを取りまとめました。
	9 月	益城町新庁舎建設実施設計策定 基本設計を元に、使用する材料の材質や具体的な配置などを決定し、図面として取りまとめました。



次ページから新庁舎の主な特徴を紹介します